

わいわいなかま



季節は秋。一雨ごとに涼しくなり、朝晩の冷え込み、日中の暑さと気温差や運動会練習での疲れが出ているお子さんも多いかと思えます。わいわいではお子さんたちが楽しいと感じられる時間になるよう、楽しい活動を用意して待っています。お着替えを忘れずに☆☆☆

(火曜日)(金曜日)		活動時間 10:00~12:00	
4日	7日	色マッチング	同じ色はどれかな?さまざまな色に触れてみます。 晴れた日は外で思いっきり遊びましょう☆
	14日	外遊び ☂リズムもしくはサーキット	
11日	21日	ちぎり絵 外遊び ☂リズムもしくはサーキット	紙をちぎって遊びます。ちぎった紙はのりをつけた紙に貼ってみると…何ができるかな?指先をたくさん使って、「ちぎる」を経験します。
25日	28日	おにぎりづくり 散歩 ☂リズムもしくはサーキット	手先を使って楽しく、おうちの人とおにぎりを作ってみよう☆晴れたら作ったおにぎりを持って散歩にでかけたいですね。

【持ち物】

- ・水筒
- ・お弁当
- ・スプーンのみ
- ・手拭きタオル
- ・着替え1組
- ・体拭き用：薄手のタオル



尚、スプーンや箸の持ち方、移行のタイミングは適宜ご相談ください。

●療育に参加が出来ない場合はご連絡下さい。

TEL 096-282-4180

熊本県子ども総合療育センター等を初めて受診される場合、また再診にいかれた場合はスタッフにお声掛けください。

●●言葉数を惜しんでいませんか?●●

——「あっち・こっち」「そこそこ」などといっていないか?

はっきりした名称を言っているつもりなのに言っていない、「ここ」「そこ」では、どこのことなのか、どうすればよいのか子供さんには解らないでしょう。子どもさんにわかる具体的な言葉ではっきり繰り返し言ってあげることが、言葉の理解・発語・物の認知などでは大事なことです。

例：入浴中

×「ここ洗って」「次はここよ」 → ○「首を洗うよ」「次は肩ね」

このようにいってあげることで、子どもさんは身体の各部位の実生が分かり覚えてきます。

さらには、言葉を省かずにいうことも大切です。

例：靴はき

×「さあはいて」 → ○「靴をはいて」

このようにして、物の名前も知っているものから知らないものへと広げ、教えていくことに繋がります。

身辺自立に向けて Q & A より